



1学期のまとめです。

阿見町では2学期制を取り入れているため、前期の終業式は10月6日(金)です。そこで、今は、まさに前期(1学期)の学期末の時期に当たります。子供たちは、まとめのテストが続いたり、前期の生活を振り返ったりする活動をしています。

先生たちは、子供たちの学習についての評価をまとめる時期になりました。通信表の評価(評定)につながるものです。今までのテストの記録や授業中の発言の内容、ノートやプリントの内容、作品の出来具合や学習への取組状況などを総合的に判断していきます。学習面ばかりでなく、生活面についても、『みんなのグランドデザイン』などを活用しながら、子供たち一人一人とこれまでの振り返りをして、今後への軌道修正をする機会を作っています。担任(授業者)が出した評価が適切かどうかについては、学年スタッフで相互に確認して、その後、管理職も確認します。いずれも、丁寧に確実に進める必要があるため、とてもシビア!でハード?で時間がかかります。

そのため、今週は「期末短縮期間」を設定させていただいています。

保護者の皆様のご理解とご協力に感謝しています。



いつでも学校に来てください。

自由にいつでも授業を見に来てください。また、昨年度から進めてきた授業のお手伝い『授業サポーター』もさらにお願います。昨年度末の学校アンケートでは、「学校の様子を見に行く機会が少なかったので学校の様子が分からない。」というご意見をいただきました。どうぞ、いつでも何度でも学校に来てください。

先日、お知らせした『PTA 朝のあいさつ運動』は、10月10日(火)からです。あいさつの後は、教室まで上がっていただき、朝の会や授業の様子もご覧ください。まずは1年生から実施します。だんだんと学校生活に慣れてきた1年生の様子を楽しみにしてください。学校じゅうを回っていただき、他の学年の子供たちの様子も見ていただくと嬉しいです。1年生から6年生まで見ると、成長の様子に驚くことでしょう。

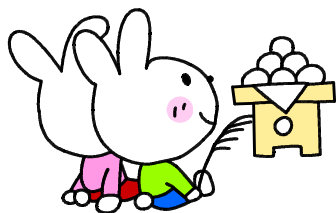
子供が小学生でいる時間はアツという間に過ぎます。高学年ぐらいになると、「来ないで…」なんてこともありますし…。今年も、ぜひ!

「本郷小お月見集会」をしよう!



明後日29日(金)は、十五夜です。十五夜とは旧暦の8月15日を言いますが、暦の関係で十五夜の日がちがったり、月の満ち欠けの関係で十五夜と満月がずれたりすることがあります。

秋のさわやかな空気と入れ替わるこの時期は、月の美しさが冴えて、古来、中秋(仲秋)の名月(ちゅうしゅうのめいげつ)と呼ばれています。秋の収穫を祝う行事とあわせて、この時期の産物、芋や栗を月にお供えすることから、「芋名月」とか「栗名月」とか言われることもあるようです。



そこで、恒例?の本郷小学校お月見集会を開催します。とは言っても、みんなが夜に集まることはできないので、各自が、夜7時ごろ、それぞれの場所で夜空を見上げよう! というわけです。

飲み物、食べ物も自由にOK!です。

お家の方も一緒に参加してくれると嬉しいな。

場所はそれぞれですが、みんなで同じ月を見上げて、『心は一つ!』
みんなに見上げられているお月様は、かなり恥ずかしいかな? 晴れるといいなあ…